ささえあい

発行：砺波市男女共同参画推進員連絡会
（企画政策課）☎33-1145
No.38　2025.2

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

男性にとっての男女共同参画

「男女共同参画」は、男性にとっても生きがいのある社会を目指す上で重要な課題です。

例えば、このような経験がありませんか？

- **毎日残業が多く、仕事と生活のバランスが取りにくい。**
- **育児休業の取得を言い出しにくい職場の雰囲気があった。**

男女共同参画社会を実現するためには、性別による役割分担意識の解消や、長時間労働の抑制などの働き方の見直しによって、男性にとっても地域や家庭へ参画しやすい環境づくりが求められます。

皆さんの身の回りとあてはめて考えてみてください

男性・女性にとっての仕事と家庭のあり方

- 「男性は仕事、女性は家庭」という考え方
- 仕事の担い手、家庭の担い手の変化
- 女性が職業を持つことの感じ方
- 「稼ぐこと」に対する考え方

男性にとっての仕事と家事・育児参画

- 男性の家事・育児参画へのイメージ
- 男性の労働時間
- 男性の家事・育児参画時間
- 男性の育児休業取得意向と実際

生きがいのある社会をめざして

- 男性の家庭・地域参画
- 悩みの対処
- 自殺の原因・動機
- 夫婦間のコミュニケーション

出典先　内閣府男女共同参画局　HP

男女共同参画推進員活動報告

11/12～25 パープルライトアップ

11月12日～11月25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間でした。

パープルリボン運動と連携し、今年はチューリップ公園内にパープルリボンモニュメントを設置しました。また、五鹿屋地区では公民館をパープルライトアップし、活動に参加していただきました

12/12 人権啓発講習会

12月12日、散居村ミュージアム情報館にて、人権擁護委員、民生委員、児童委員合同で講演会を開催しました。

講師には一般社団法人Ponteとやま代表理事の水野カオル氏をお迎えし、「わたし」らしく生きよう～自分の人生は自分で決める～」をテーマに講演をしていただきました。

障害のある方が社会と自分と向き合いながら生活をしていく基盤の形成にかかわっていくことを、ご自身の経験を踏まえながらお話していただき、参加者一同、今までにない視点を持ちえたのではないかと感じました。